

		農 業 用 施 設				■ 農地維持
[農地維持] 10 ha	開水路	パイプライン	農 道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)	
[資源向上] 10 ha	2.1 km	2.7 km	1.1 km	2 箇所	□ 資源向上 (多面的機能の増進)	
農業者 約	38 名	活動開始年度	平成 20 年度	活動	9 年目	
農業者以外の 構成団体	原店1区、原店2区、宿1区、宿2区、原店子供会、つくば子供会、 NPO法人ビオトープ天神の里を作る会、原宿会					
地域の概略	本地域は、JR友部駅から北西約1kmに位置する谷津田地区です。昭和62年に土地改良共同施行として整備されました。この圃場事業を始める以前からも原店、宿地区の2つの自治体が一体となり、農業用施設を管理してきましたが、この事業採択のため、老人会や子供会そして地域住民やNPO法人が一体となって地域の環境をよくすることを目的に組織されました。					

◆上半期の活動報告◆

交流会活動



いつ: 20年から

毎年恒例となった交流会 子供会から一般の方まで参加し、八重桜を鑑賞しながらてんぷらなどを作り、交流会を毎年行っている。

いつ: 平成20年から

毎年、ゲンジボタル観察会のイベントを開催している。子供から一般の方まで参加している。自然の大切さを感じることができた観察会となった。



いつ: 平成28年8月

農地等の草刈り作業
3回実施

いつ: 平成28年10月

ビオトープ天神の里に、案内看板や植物の案内看板を設置。天神の里で撮影した写真をもとに、だれでもいろいろな植物の名前などがわかるようになった。



◆今年から新しく取り組んだこと◆

周辺の立ち木等の伐採



道路に追いかぶさっている周辺の立ち木等の伐採を実施。

◆今後の展望◆

農業者の後継者不足に加え、農業者の高齢化が進んでいる。農地の保全だけではなく、周辺の山林や畑などが荒廃している。今年から、周辺の立ち木等の伐採を実施して行く。

◆平成28年度下半期のスケジュール◆

12月	ビオトープ整備
12月	報告会参加
1月	ビオトープ整備
2月	花いっぱい事業
3月	ビオトープ整備
3月	地域内総点検